

Index
 1面 新聞AI割付+新聞自動組版 お試しスタート
 2面 オリジナル株価表PDF配信サービス
 3面 時事通信紙面PDF配信サービス
 4面 新聞AI割付+新聞自動組版のご利用方法

新聞制作新聞

shimbun seisaku newspaper

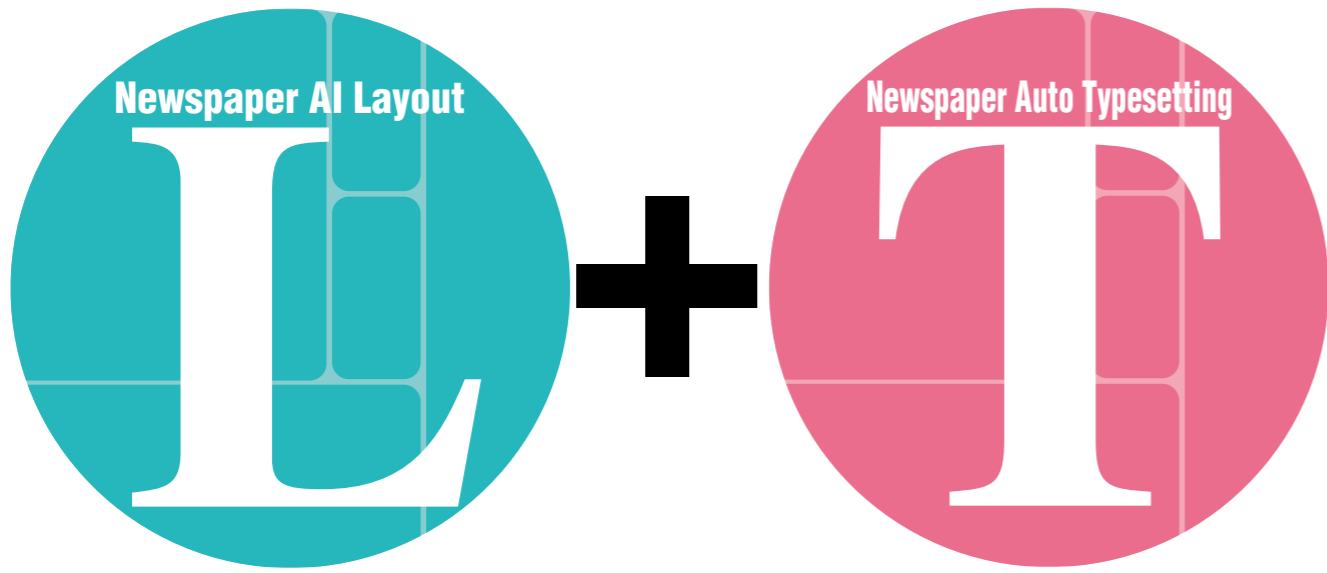
2023年(令和5年)
8月18日
 (金曜日)

発行所 新聞制作センター
 発行人 小田部亨
 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6-2
 日本橋遠藤ビル4階
 電話(03)6262-8333(代) FAX(03)6262-8334

新聞AI割付

新聞自動組版

2023年 **9月1日**



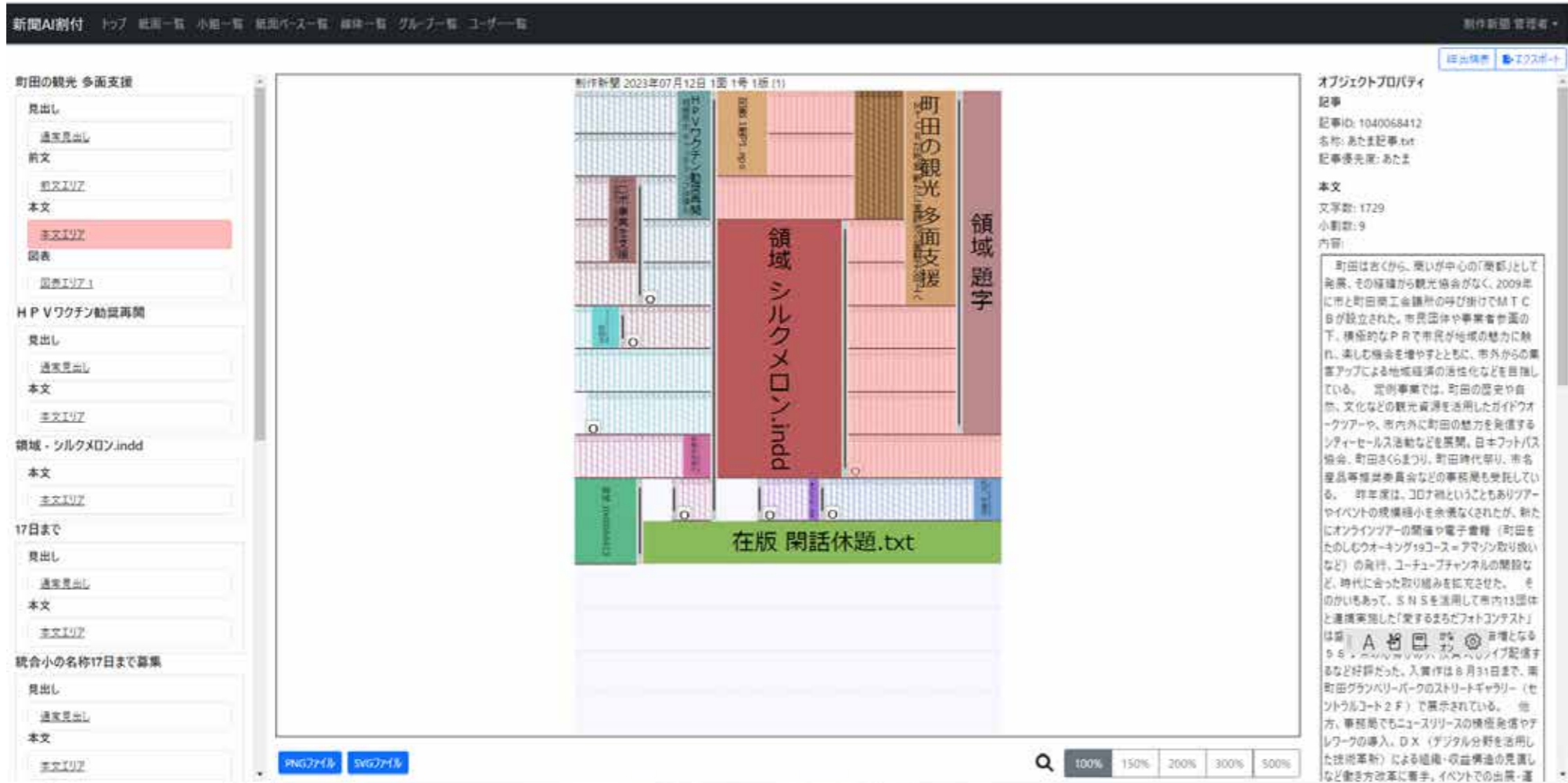
お試し版 運用開始

申込先 <http://seisaku-center.co.jp/system-introduction/>

申込受付 9月1日～

新たな潮流を体験してください

新聞制作センターは、今秋から新しい編集サービス業務をスタートさせます。その中心的な事業が「自動割付&自動組版システム」の稼働です。このシステムは「人が教えた事を学ぶシステム」とも言えるルールベース型AI（4面に解説）を活用したもので、標準的な割付だけでなく「伝統的紙面」や「少し個人的な紙面」などを、テンプレートやパラメータを操作することで創造することも可能です。割付が決まれば後は「自動組版」にお任せ。新聞業界では初めてとなる自動組版システムです。以前から続いていた整理割付・組版の作業時間が短縮され、新聞編集の新たな流れであるDX化を推し進めてまいります。その他に地域や業界に即した株価データの配信や時事通信社の記事を使用した地域紙や業界紙向けの紙面配信も好評です。新聞も大きく変動しなければならない時代。こゝに読んだら。



記事や写真をクラウドにアップ

クラウドサーバー上で新規紙面フォルダを作成し、その頁で掲載する記事・写真・画像などをアップします。単体でアップロードすることもできますし、複数ファイルをまとめてアップロードすることもできます。また、事前に指定のタグを付加することで紙面イメージを再見しやすくなります。



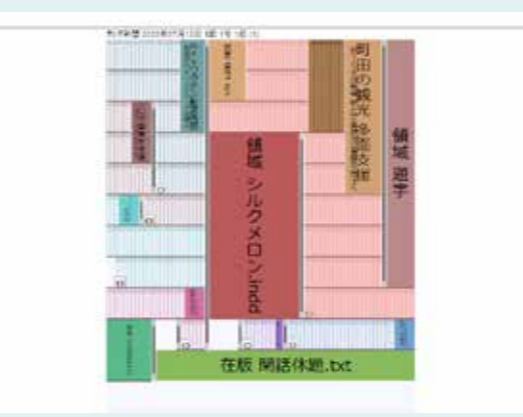
出稿表で紙面イメージをまとめる

アップロードされた記事は記事行数によって自動的に出稿表上に並べられ、各記事の見出し領域から見出しが抽出されます。記事種別は「流し」「押付け」「たみ」「領域」「在版」の方法で指定することができ、紙面に掲載する記事の重要度と配置位置を「あたま」「かた」「くび」「へそ」「右あし」「左あし」「その他」として指定できます。見出し、写真の段数などを確認・編集して、出来上がりの紙面イメージを設定します。



割付画面で紙面を確認する

割付された紙面イメージが表示されます。修整が必要であれば組版情報をエクスポートして「新聞自動組版」ソフトに渡します。修整が必要な場合は、出稿表に戻って修整を加えて再度割付実行をします。



新聞自動組版で組み上げる

「新聞自動組版」は、新聞媒体それぞれ固有の設定を施したInDesignテンプレートを使い、「新聞AI割付」からエクスポートされた組版情報を元に紙面を自動で組み上げます。組まれた紙面はInDesignファイルとして保存されるため、追加の整理直しや赤字修正を行うことができます。校了した紙面はInDesignの機能を使ってPDF書き出しやPS書き出しを行うことができます。また、追加機能としてテキストのプレビュー書き出しやhtmlタグ付き書き出しを行うことができます。



紙面制作体制の改革急務

人員とシステム・外注費は「進化したPC」で大幅削減

整理&組版に関わり続けて30余年…
ルールベース型AIにたどり着く

新聞業界は今、部数・広告とも厳しい現実と向き合っています。好転する兆しさえ見えない現状では紙面制作部門の経費見直しも「待たなし」です。新聞制作センターは、新聞の紙面制作に関わり続けて30年、多くの一般紙・専門紙・地域紙と歩んできました。その大きな特徴は、一般的な新聞組版システムと比べて大幅に安価なドキュメントデザインソフトを活用してきたことです。

この間、ひたすらインデザイナーに紙面制作のノウハウを植え込んできました。そしてたどり着いたのが「経験に裏付けられたルールベース型AI制作技法」です。自社で活用しているのはもちろんですが、このシステムを多くの新聞社にも使ってもらっています。新聞業界で生きてきた者にとって「最後のご奉公」のようなことかもしれません。株式会社新聞制作センター 代表取締役 小田部 亨

主要取引先 (五十音順) (令和5年3月末日現在)

常時取引先
 朝日新聞販売サービス株式会社/株式会社環境新聞社/株式会社国際農業社農村ニュース/株式会社食品産業新聞社/新日本流通新聞社/時事通信社/株式会社スクールパートナーズ高校生新聞事業部/竹内企画:自治体広報紙制作/中央区報/株式会社釣興界/公益社団法人全国農業共済協会/株式会社日刊建設タイムズ社/株式会社日刊スポーツPRESS/株式会社日本工業経済新聞社/いたま支局/日本放送協会/株式会社パリュース/株式会社報知新聞社東京本社/町田タイムズ社武相新聞/港区報/株式会社ものづくり.jp/株式会社輸送経済新聞社/株式会社読売情報開発/株式会社よみうり地域サービスセンター/リフィニティブ・ジャパン株式会社

特集・増ページ時取引先
 株式会社朝日学生新聞社/株式会社朝日プリンテック/株式会社神奈川新聞社/グッティイメージズジャパン株式会社/株式会社埼玉新聞社/株式会社日本工業経済新聞社本社/株式会社東京ニュース通信社/その他多くの新聞・印刷会社

株式会社 新聞制作センター・有限会社 家具新聞社
 TEL 03-6262-8333(代) FAX 03-6262-8334
 www.seisaku-center.co.jp
 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6-2 日本橋遠藤ビル4階

新聞制作センター各種サービス案内

新聞制作センターでは、編集・制作作業の効率化を推進するため、従来の「紙面制作サービス」を含め各種のサービスをご用意いたしました。是非お問い合わせください。

①紙面制作サービス

お客様から、原稿テキストや写真などの素材を送信していただき、紙面の割付、組版を行い初稿ケラをお客様に送信します。その後、数回の赤字直しを行い校了とし、印刷データを指定の印刷所に送信、または、お客様に印刷用PDFデータを送信します。

対応する媒体種類は、プランケット判新聞、タブロイド判新聞、A4判その他の広報紙・雑誌などになります。

定価	プランケット判新聞	1頁	7,000～15,000円
	タブロイド判新聞	1頁	5,000～12,000円
	A3判広報紙	1頁	5,000～10,000円

※受注ページ数およびタイムテーブルなどの条件により変更があります。ご相談ください。

②「新聞AI割付」+「新聞自動組版」ご活用サービス

このサービスは、新聞制作センターが開発した「新聞AI割付」と「新聞自動組版」という2つのシステムを新聞社自らが使って紙面制作を実施するものです。

「新聞AI割付」は、初期費用と月額利用料金となり、月額利用料金は月間での処理ページ数によって金額が決められています。例えば月間で8ページだけの紙面の割付をする場合の月額利用料金は50,000円で、1ページ当たりの料金は6,250円となります。32ページだと月額120,000円でページ単価は3,750円。さらに100ページでは月額173,000円でページ単価は1,730円。200ページ以上ではページ単価は1,250円となります。

「新聞自動組版」は、初期購入費用と月額サポート料金になります。

紙面制作の一部を新聞制作センターに委託していただくことも可能です。紙面制作協力の項をご参照ください。

	品名	料金(円)	備考
新聞AI割付	月額利用料(月間処理頁数:8頁)	50,000	(例:月刊8頁建て)
	月額利用料(月間処理頁数:16頁)	73,000	(例:月刊16頁建て)
	月額利用料(月間処理頁数:32頁)	120,000	(例:週刊8頁建て)
	月額利用料(月間処理頁数:64頁)	145,000	(例:週刊16頁建て)
	月額利用料(月間処理頁数:100頁)	173,000	(例:日刊4頁建て、月25回発行)
	月額利用料(月間処理頁数:200頁)	250,000	(例:日刊8頁建て、月25回発行)
	月額利用料(月間処理頁数:400頁)	500,000	(例:日刊16頁建て、月25回発行)
	op. 環境設定費(1媒体)	50,000	
	op. 講習費(1日)	50,000	交通費・宿泊費は別途
	ライセンス料(1ライセンス)	400,000	2ライセンス以上の購入を推奨
新聞自動組版	月額サポート料(1ライセンス)	10,000	
	op. 基本テンプレート作成費(1媒体)	50,000	
	op. 校正支援スクリプト作成費(1点)	5,000	
	op. 在版テンプレート作成費(1点)	10,000	連載・企画用 indt データを提供
	op. 在版テンプレート用タイトルカット	10,000	eps 画像データを提供
	op. 講習費(1日)	50,000	交通費・宿泊費は別途
紙面制作協力	新聞AI割付作業(1ページ)	5,000	紙面素材(仮見出しは必須)を頂き、組版情報 zip データを提供
	新聞自動組版作業(1ページ)	7,500	組版情報 zip データを頂き、組版済み InDesign データまたは印刷用 PDF データを提供

③オリジナル株価表PDF配信サービス

株価表は一般紙や経済紙に掲載してある情報紙面…とお考えではありませんか？

新聞制作センターは、地域紙でも業界紙でも、読者に対して「生きた経済情報」としてお届けする株価面を提案します。

地域や特定業界で生活する読者にとって、現在の新聞に掲載されているような株価面は必要ありません。

地域新聞であれば、そのエリアにある上場企業の事業所や関連施設、さらに商品を取り扱っている販売店の従業員にとっては必要な情報です。

業界新聞にとっても、その業界と関連のある上場企業の株価動向はチェックすべき情報です。

弊社が配信する株価情報は「余計な株価」を排除して、新聞社の読者サービスに必要な銘柄のみの株価を配信します。

一定のスペースを設定いただければ、そのスペースにストンと組み入れられるPDFファイルで配信します。

料金は銘柄の数や情報の質(始値・安値・高値・終値や取引数など)や日刊・週刊・月刊での掲載によって異なります。例えば週刊紙での「週間株価表」で100社以上の銘柄をカバーしても1か月200,000円から300,000円程度。50銘柄程度を週間高低表で掲載する場合は1か月14万円前後で配信させていただきます。

④時事通信紙面PDF配信サービス

日本を代表する通信社である時事通信社の記事を活用した紙面をPDFファイルで配信します。

配信する紙面は、文化・健康・季節の話題や内外のニュース解説など、自社での取材が難しい分野の紙面を配信します。

料金は1ページ(プランケット判やタブロイド判は関係なく)27,500円から30,000円の範囲でお届けします。

⑤InDesign新聞組版講習サービス

新聞制作に特化したInDesignの講習を行います。

「InDesignを利用して新聞を作成したいが、どう操作したらいいかわからない」

「InDesignは難しい」

「新聞AI割付+新聞自動組版」を利用したいが、InDesignでの修正・組み直しまでの技術も身につけたい」

という新聞社の皆さまにInDesignを使った新聞制作の講習を行います。

品名	料金(円)	備考
InDesign マスターテンプレート作成費	250,000	
校正支援スクリプト作成費(1点)	5,000	
講習費(1日)	50,000	交通費・宿泊費は別途
講習費(2日)	100,000	交通費・宿泊費は別途
講習費(5日)	250,000	交通費・宿泊費は別途

※講習時間や講習内容などご相談ください。

新聞AI割付+新聞自動組版 まず「お試し版」を体験してから

新聞業界を取り巻く環境は厳しさを増しています。新聞制作センターはDXを進めるツールとして「新聞AI割付」+「新聞自動組版」の本格運用を今秋にも開始します。作業時間は自動割付に3分、自動組版に1分と、整理マンによる割付時間、オペレーターによる組版作業時間に比べ短縮が図れます。

サービス開始に先駆け、新聞社の皆さまにお試しで使ってもらえるサイトを9月1日より立ち上げます。どうぞご利用ください。

新聞AI割付 ユーザーから与えられる条件に沿ってクラウドサーバー上のAIエンジンが、より最適な割付を考え提示します。AIは数値最適化モデルのルールベース型を採用し、禁則事項を含む新聞ルールに従い数万単位の組み合わせの中から最適パターンを導き出します。ユーザーは、TXT記事や写真などの素材をクラウドサーバーにアップし、新聞AI割付の出稿表を使って組版条件を指示し実行ボタンを押すだけです。新聞AI割付には媒体ごとに環境設定機能を付加しましたので、ユーザーが独自に設定することができ、独自色を表現することができます。

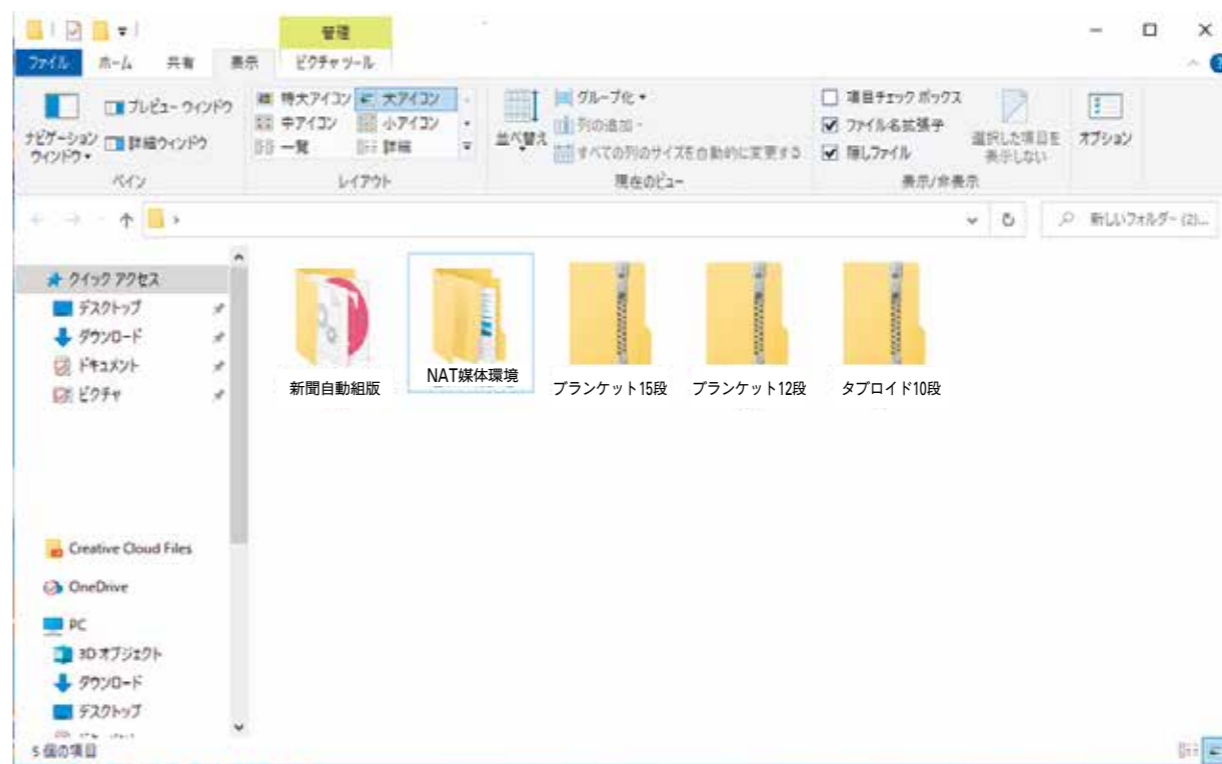
新聞自動組版 新聞AI割付が作り出した組版情報を、InDesignを使って事前に用意したInDesignテンプレートに組み上げるソフトとなります。保存形式はInDesignファイルなので、簡単な赤字直しや写真差替えはInDesignで行えます。また、テキスト書き出し機能も付加しているため、プレーンテキスト、日本語タグテキスト、htmlタグテキストのいずれかで書き出すことができます。

お試し プランケット15段、プランケット12段、タブロイド10段のサンプルをご利用することができます。なお、お試し版では前記の環境設定機能が使用できませんので、サンプルに則した割付・組版となることをご了承ください。

お試し希望の新聞社様 弊社ホームページの専用サイト (<http://seisaku-center.co.jp/system-introduction/>) よりお申し込みください。お試し期間は、試用受付を行ってから30日間となります。お試しに際しては、以下の条件が揃っていることが前提となりますので、ご確認ください。

新聞AI割付の環境 ネットに接続可能なPC、WindowsでもMacでも可、Webブラウザ (Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox)

新聞自動組版の環境 ネットに接続可能なPC、Windows10を搭載
Adobe InDesign2023
モリサワフォント A-OTF 見出ゴMB31 Pro-MB31
A-OTF 見出ミンMA31 Pro-MA31
A-OTF 毎日新聞明朝 Pro-L
A-OTF 毎日新聞ゴシック Pro-L



お試し版ダウンロード画面のイメージ

ルールベース型AIとは

AIは「Artificial Intelligence (アーティフィシャル・インテリジェンス)」を略した言葉で、「人工知能」を意味します。一般的には「機械学習」や「ディープラーニング」と呼ばれるAIがイメージされますが「これがAIです」といった特定の定義は確定されていません。現在のAIを大きく分けると「ルールベース」の手法と「機械学習」の手法の2つに分類されます。ルールベースは設定したルールに基づき処理を行い結果を出すシステムで、「機械学習」はルール自体を機械が解析して見つけ出す手法です。

◆◆ プロジェクト担当より ◆◆

やっと、みなさんに「新聞AI割付」+「新聞自動組版」を触っていただける日がやってきました。ですが、まだまだ未熟で「なんじゃこりゃ!!」というご批判を受けることを承知してお試し版リリースに踏み切ります。当初考えていた工数をはるかに超え、あれも必要、これも必要と追加し、そのためには、こんな制御が必要、あんな機能が必要、それを自動でやるためには、どんなパラメーターを作って、と前半部分での試行錯誤の連続の最中で組み込みや横組みなどの機能構築は済んでいるもののAIエンジンとの連動がとれていない状況での公開となります。ですが、「新聞AI割付」はクラウドサーバーを使っているため、リアルタイムでの修整更新ができます。「昨日できなかったことが 今日できるようになりました」とみなさんに報告できることを目指しています。また、今回採用しているルールベース型AIは、勝手に自分で学習して勝手に自分で修整しないため教えるのに手間と時間がかかりますが、学んだことは忘れないいいヤツです。お試し版を使用いただく際は「これができない」「あれができない」ではなく「これをこうしてほしい」「あれをこうしてほしい」との声を聞かせください。「今日できるようになりました」と日々応えていきたいと思っています。共に「新人」を育てるつもりで、ご指導いただけることを願います。

あおやま

～日本最大規模の消費者向けSDGsライフスタイルイベント～

GOOD LIFE フェア2023

特別展示企画

にっぽんの木と文化

そして家具

国産木材を使った家具・木工品の販路拡大・プロモーションに!

出展募集中

優良顧客**25,000名**が来場予定!

POINT 1

家具・インテリア・雑貨など、ライフスタイル全般に感度の高い消費者を動員します

POINT 2

朝日新聞顧客ID 526万件にアプローチ! 確実な動員を展開!

POINT 3

ロイヤルカスタマー(ファン)が獲得できます

POINT 4

バイヤーとの接点も持てる展示会です

GOOD LIFE フェア

2023年**9月1日金～3日** 10:00～18:00 (最終日は17:00まで)

会場 **東京ビッグサイト 東2・3ホール** (予定)

主催 **朝日新聞** 企画運営 **家具新聞社**

お問い合わせ先 **家具新聞社** 〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6-2日本橋通ビル4階
E-mail kagu-news@seisaku-center.co.jp TEL 03-6262-8330

先着順での出展申込締切のためお急ぎください!

【詳細内容・出展料金についてはお気軽にお問い合わせください】